

御坊市立藤田小学校で地域安全マップを作製します

県では、小学校において「地域安全マップ(※)」を作製する取組を行っています。今回、日高振興局管内において実施することとなりました。実施校や日時等については下記のとおりです。

記

1 実施校

御坊市立藤田小学校（和歌山県御坊市藤田町藤井2047番地1）

2 日時、内容

No.	実施日	時間	内容
①	11月9日（月）	9：25 ～ 10：10	事前学習 （危険な場所と安全な場所の見分け方を学びます）
		10：30 ～ 11：15	フィールドワーク （児童が学校周辺で調査活動を実施）
		11：20 ～ 12：05	パトカー等見学及び警察官への質問
②	11月10日（火）	13：35 ～ 14：30	ワークショップ （学校において地域安全マップを作製、発表）

11月9日（月）が雨天の場合、①の内容が11月10日（火）9：25～12：05、②の内容が11月19日（木）9：25～11：15に順延します。

3 参加者

藤田小学校の児童（4年生20名）及び教員
和歌山県警察本部生活安全企画課（防犯アドバイザー）
公益財団法人和歌山県防犯協議会連合会
公益財団法人和歌山県水上安全協会
御坊警察署
和歌山県（日高振興局 総務県民課、和歌山県庁 県民生活課）

4 その他

取材をご希望の方は、11月5日（木）までに下記連絡先までご連絡ください。

※ 地域安全マップ

地域における、犯罪や交通事故等が起きやすい危険な場所をまとめた地図。

こどもたちが関係機関・団体と一緒に通学路や学校周辺を歩き、地図作製を通じてこどもたちの危険予測・回避能力の向上を図ります。

（連絡先）

環境生活部生活局県民生活課 生活安全班

担 当：尾崎、足立

電 話：073-441-2350 （内線：2350）

地域安全マップづくりについて

和歌山県環境生活部生活局
県民生活課
TEL：073-441-2350

地域安全マップづくりとは、児童がフィールドワークを通じて街中に潜む「危ない場所」や、児童の緊急避難所になる「きしゅう君の家」を見つけ、地図に書き表すことで、子供の危険予知・回避能力を高める取組です。この取組は平成25年度から開始し、令和7年度末までの13年間、延べ66校で実施しています。



【目標】

- ・ 犯罪や交通事故等が起こりやすい「危ない場所」を見分ける力の習得
- ・ 地域の安全は地域自らが守る（自主防犯意識の高揚）

【必要な時間】

- ・ 2～4 時間程度（時間幅は柔軟に対応しています）

【参加機関】

小学校、県庁県民生活課、振興局、県警察防犯アドバイザー、警察署員、（公財）和歌山県防犯協議会連合会、（公財）和歌山県水上安全協会など（学校によっては保護者や子供見守り隊の参加あり）



〈取組状況〉



【取組の効果】

- ・ 児童の安全に対する意識、危険予知・回避能力が向上します。
- ・ 子供見守り隊等の地元ボランティアと教職員、児童が交流するので地元ボランティアの方々にとっては非常にやり甲斐のある取組であり、関係の深化を通じて子供の見守り力強化につながります。

子供たちの安全確保のため、引き続き見守り活動への御協力をお願いいたします。



〈地域安全マップ〉